



# 2024年度 三鷹フットボールアカデミー講習会

～ルールについて～

① オフサイドについて

② アドバンテージについて

academy



2024年度  
三鷹フットボールアカデミー講習会

～ルールについて～

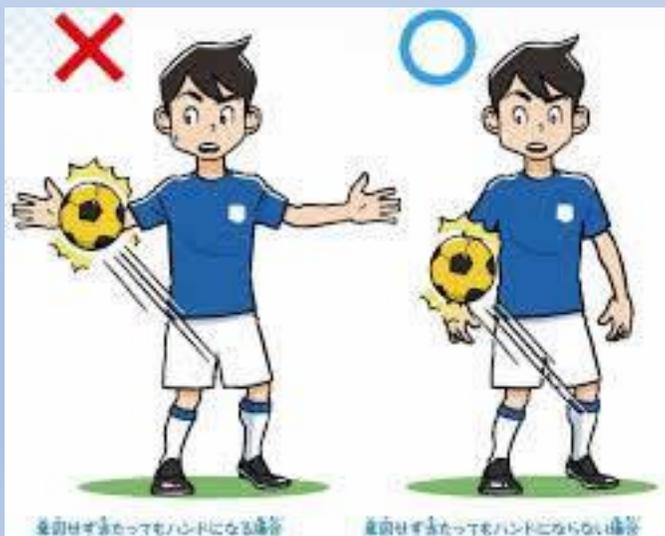
スタートしてください。

回答時間は10分間です！

# 【ルール講習：オフサイドについて】

## 答え合わせと解説

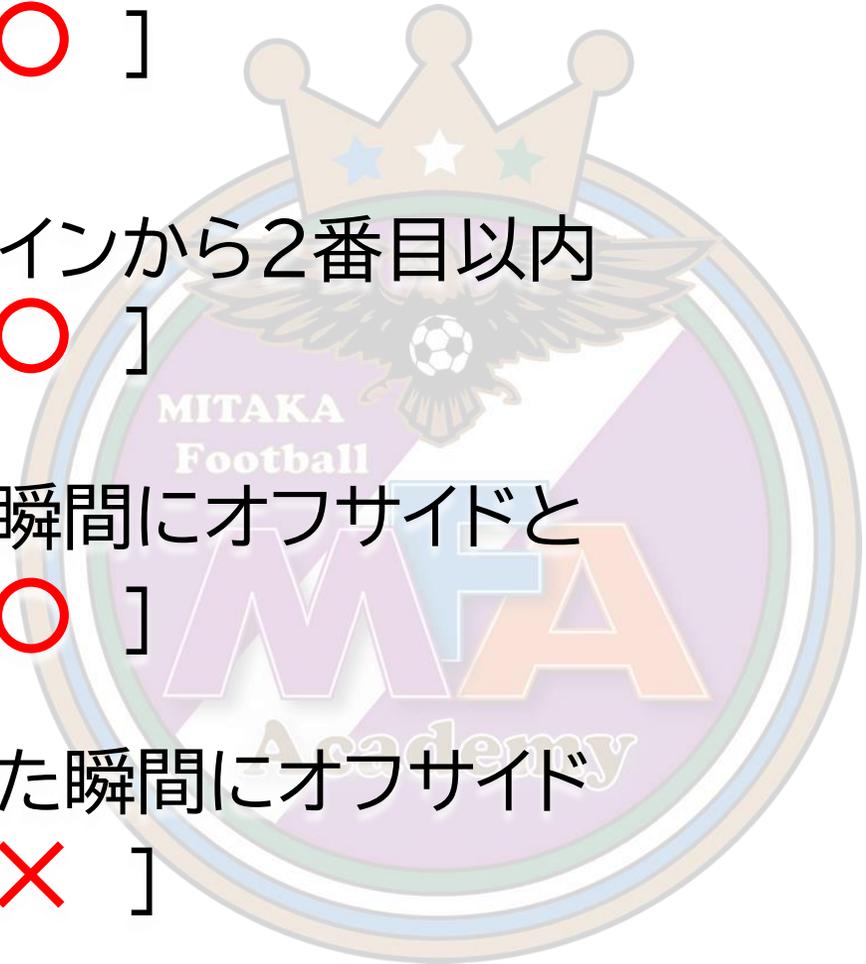
1問5点です！



# 【ルール講習：オフサイドについて】

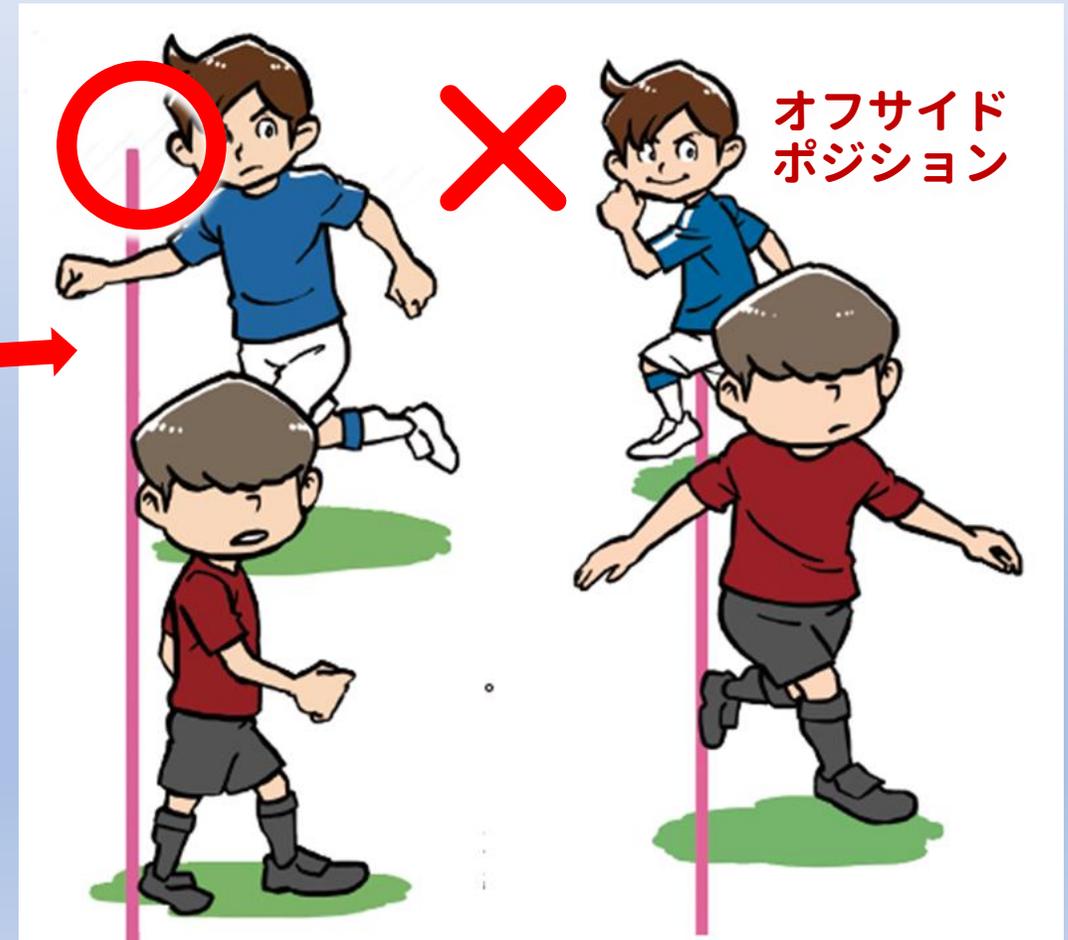
---

1. 自陣でのオフサイドはない。 [ ○ ]
2. オフサイドポジションとは相手陣内のゴールラインから2番目以内に近い位置にいる事である。 [ ○ ]
3. オフサイドポジションにいる味方にパスを出した瞬間にオフサイドとなる。 [ ○ ]
4. オフサイドポジションにいる味方にパスが成功した瞬間にオフサイドとなる。 [ × ]



# 【ルール講習：オフサイドポジション】

どちらがオフサイドポジション？



---

5.ドリブル突破をした選手が相手陣内のオフサイドポジションの位置まで侵入し、後方の味方にパスを出したがオフサイドとなった。

[ × ]

6.オフサイドポジションにいる味方にスローインでパスした場合オフサイドなる。 [ × ]

7.オフサイドポジションにいる味方にGKがパントキックでパスをした場合、オフサイドとなる。 [ ○ ]

8.オフサイドポジションにいる味方にGKがゴールキックでパスをした場合、オフサイドとなる。 [ × ]

9.オフサイドポジションにいる味方にフリーキックでパスをした場合オフサイドとなる。 [ ○ ]



- 
10. オフサイドポジションにいる者に敵が間違っってパスをした場合はオフサイドとはならない。 [ ○ ]
11. コーナーキックの際に味方がオフサイドポジションにいる場合はコーナーキックを蹴った瞬間にオフサイドとなる。 [ × ]
12. フリーキックの際に味方選手がオフサイドポジションにいたがフリーキックの軌道とは反対側にいたためオフサイドとはならなかった。 [ ○ ]
13. ボールを保持していた選手が、前方にボールを蹴った際に敵の選手の体にあたり、反対側でオフサイドポジションにいた選手のところに飛んで行った。この場合はオフサイドとなる。 [ ○ ]
14. ボールを保持していた選手が、前方にボールを蹴った際に敵の選手がボールを拾い、クリアを行ったがキックミスで反対側にいたオフサイドポジションの敵のところに飛んで行った。この場合オフサイドとはならない。 [ ○ ]
- 
-

# 【ルール講習：オンサイドについて】

オフサイドポジションで味方からパスをもらってもオフサイドにならないものは次の3つである。



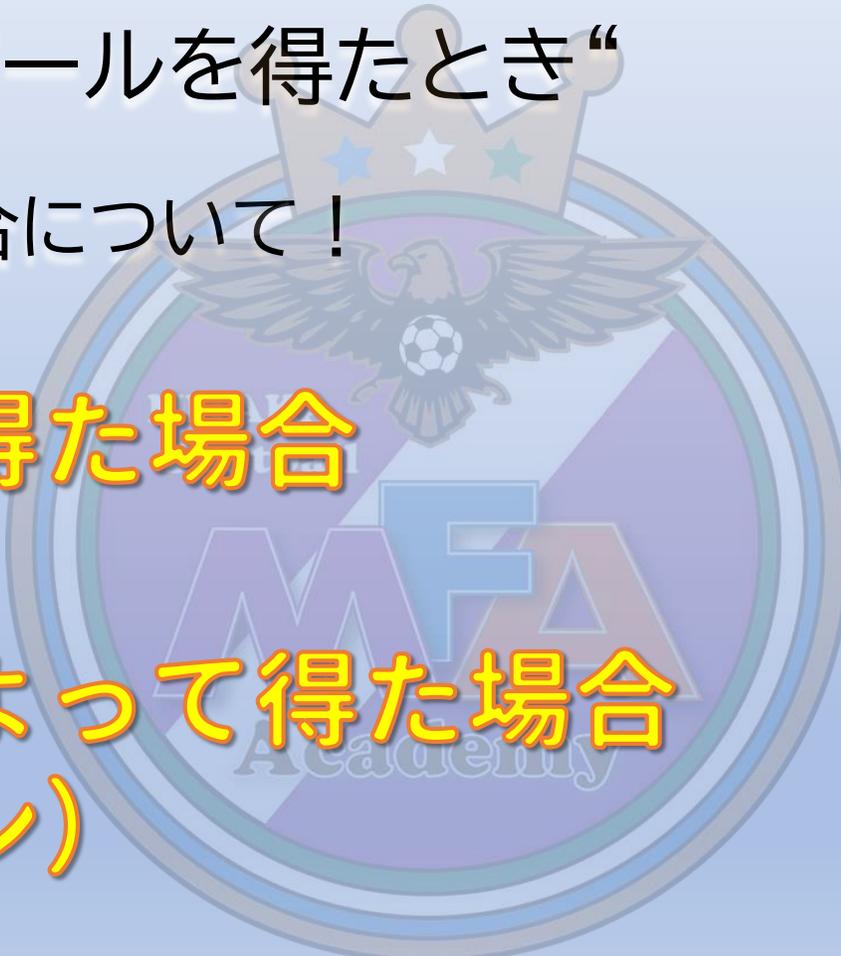
1. スローインの場合
2. ゴールキックの場合
3. コーナーキックの場合



# 【ルール講習：オフサイドについて】

---

“オフサイドポジションで敵が触ったボールを得たとき”  
オフサイドになる場合とならない場合について！

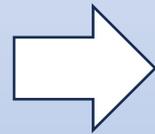
1. 意図的なプレーによって得た場合
  2. 意図的ではないプレーによって得た場合  
(ディフレクション)
- 

# 【ルール講習：オフサイドについて】

## 「意図的なプレー」と「ディフレクション」とは！？

「意図的なプレー」とは、競技者がボールをコントロール下において、次のプレーが出来ることである。

1. ボールを保持している。
2. ボールをキックした。



ボールをコントロールできる状態は  
「意図的なプレー」となる。

プレーの失敗そのものは意図的ではないが、プレーする意思が意図的なものである時点で「意図的なプレー」と見なされる。  
また、ボールが視認できて状況が把握できていることを基準とする。

サッカーにおける「**ディフレクション**」とは、ボールの方向が逸れること、選手に当たってコースが変わる事を意味します。



# “意図的なプレー”と“ディフレクション”との違い に関するガイドラインの明確化について

公益財団法人 日本サッカー協会

---

15. ボールを保持していた選手が、前方にボールを蹴った際に審判員にぶつかり反対側にいたオフサイドポジションの味方に飛んで行った。この場合はオフサイドとなる。 [ × ]

16. シュートボールをGKがパンチングでセーブしたが、反対側のオフサイドポジションにいた敵の前に飛んで行った。この場合オフサイドとなる。 [ ○ ]

17. ゴールキックをオフサイドポジションにいる敵がインターセプトしたがオフサイドとなった。 [ × ]

18. ボールを保持していた選手が、前方のオフサイドポジションにいる味方にパスを出したが、GKがキャッチしたので審判員はオフサイドをとらななかった。 [ ○ ]

---

# 【ルール講習：アドバンテージについて】

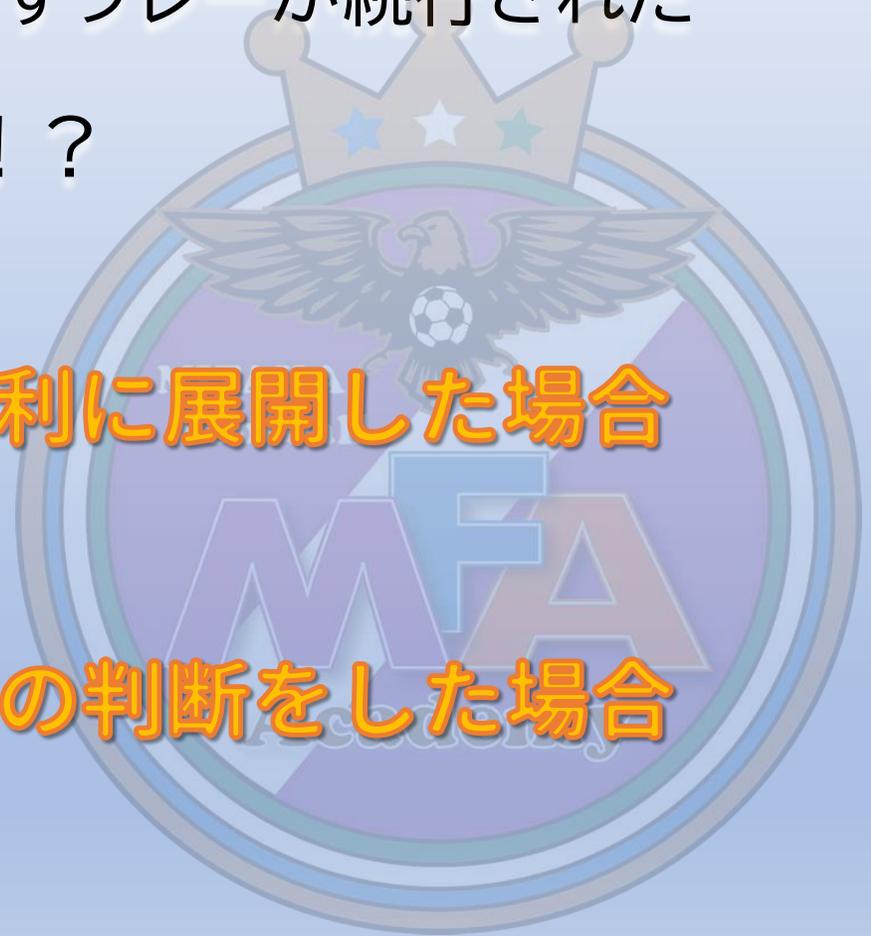
“ファール(反則)があったが、審判員の笛は鳴らずプレーが続行された”

アドバンテージルールとは！？



1. ファールを受けた側に有利に展開した場合

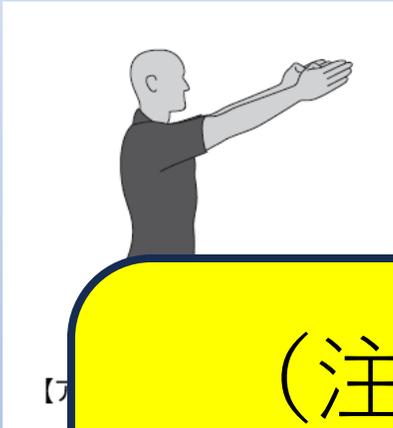
2. ゲームの流れを円滑に進めるための判断をした場合



# 【ルール講習：アドバンテージについて】

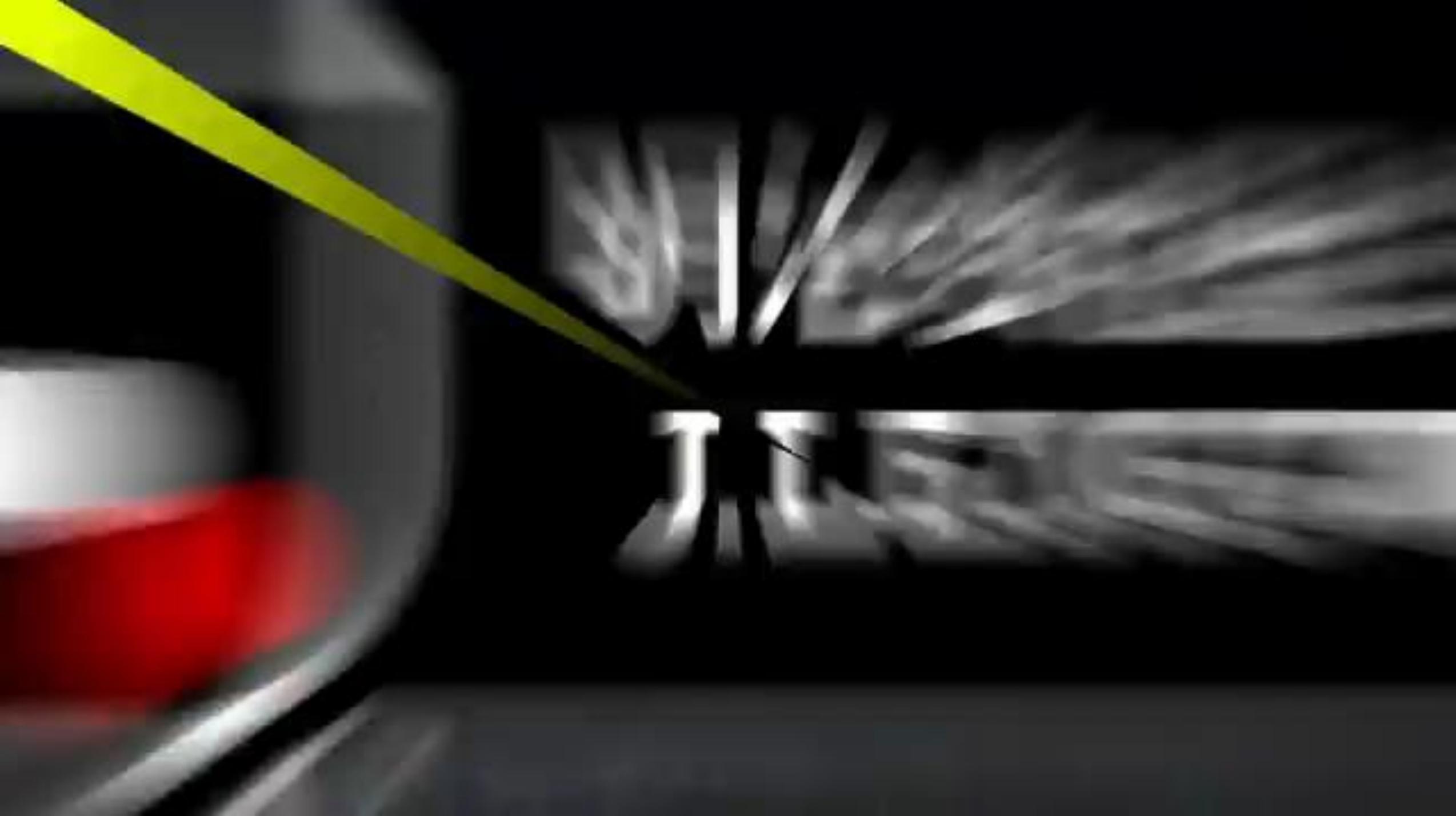
“ファール(反則)があったが、審判員の笛は鳴らずプレーが継続された”

アドバンテージルールとは！？



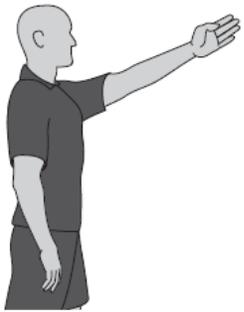
1. ファールを受けた側に有利に展開した場合

(注意) セルフジャッジで勝手な判断はせず、  
審判員の笛が鳴るまで  
プレーを行う事！



19. ボールを保持していた選手が、前方のオフサイドポジションにいる味方にパスを出し、明らかにオフサイドであると判断した為、プレーを止めた。 [ × ]

20. ボールを保持していた選手が、前方のオフサイドポジションにいる味方にパスを出し、副審の旗が上がったのでプレーを止めた。 [ × ]



**何点とれましたか！？**

**100点とれたらあなたも3級審判員**

